

総帆展帆した海王丸の前で記念撮影



—第57回「社会を明るくする運動」— 『社明入り エコバッグで 街頭宣伝活動を開催』

発行・編集

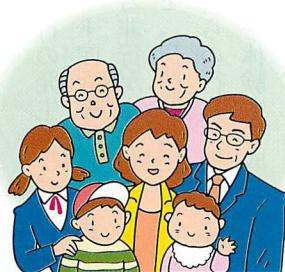
射水保護司会
会長 棚元理一
TEL 0766-52-2341
〒939-0274 射水市小島700-1
大島社会福祉センター内

去る七月十六日（月）海王丸パークにて心配した台風四号も無事通過し、さわやかな潮風をうけ、石岡保護観察官と共に保護司・更生保護女性会・BBSの皆さん六十五名で第五十七回“社会を明るくする運動”街頭宣伝啓発活動を開催しました。横断幕をはり、のぼり旗のもと、タスキをかけ、今年は新しい企画として地球環境保全も兼ねて『社明入りエコバッグ』と薬物乱用防止のティッシュ、社明メモ帳を配布しました。「海の日」でにぎわっている会場にて千人余りの親子に「明るく、環境にやさしい社会を作りましょう」と声をかけ手渡しました。そしてこの運動の目標である、犯罪・非行の防止と更生の援助のため、地域住民一人一人に理解と協力を呼び掛け、青少年育成と安心安全なまちづくりのため、”よい出会いをしたい”と願いつづけ、海の貴婦人「海王丸」の総帆置帆を背に、身も心もビリットはりつめ二時間の街頭宣伝を繰り広げました。

(川口地域活動部会長記)



この機関紙は一部共同募金の
配分金を受けて作成しました。



親子連に配布している会員（海王丸パーク）にて

射水更生保護

平成十九年度総会開催 ”協力組織の充実を目指して“

平成十九年度定期総会が去る四月二十三日、射水市小杉社会福祉会館で開かれ、来賓に加藤富山観察所長、分家射水警察署長、矢野射水市社会福祉協議会長、市関係部課長、更生保護女性会、市小中学校長会、名誉保護司会員等関係各位多数のご臨席を賜り開催された。

総会は棚元会長が新射水保護司発足二年目のスタートに向かえ平成十九年度も各専門部会を中心積極的に活動を展開し、犯罪予防活動、社会を明るくする運動の関係事業に取り組み、幅広い協力組織網を作り上げたいと挨拶を述べる。

来賓の加藤富山観察所長、分家射水市長、石黒市議会議長、山田射水警察署長、矢野射水市社会福祉協議会長から祝辞と激励の言葉をいたしました。



射水保護司会 会長 棚 元 理 一



昨年度は、会員皆様方のご活躍及び分家射水市長様や市行政当局の方々のご支援をいただき、円滑に保護司会活動ができました。厚く御礼申し上げます。

今年度も、引続き専門部会を中心に緻密な活動を展開し、保護司に期待されている使命を果たしていきたいと思っております。また、一昨年以来の懸案「協力組織 更生保護女性会・BBS会・更生保護事業協会などの連携・強化」も今年度中に目途をたて、また新しくスタート予定の協力雇用主会(仮称)をも含めた幅広い協力組織網を作り上げたいとも思っています。協力組織の充実は、犯罪や非行の発生の予防や罪を犯した者の再犯防止に大きく寄与するに違いありません。皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

ところで、昨年は“いじめ・虐待・肉親傷害”が大きな社会問題になりました。最近の犯罪状況はどうなっています。統計でみると、ここ数年、刑法犯罪

平成十九年度活動にあたって

や少年非行の発生率は減少傾向にあるものの、十四歳を中心とした少年・少女による非行が増加しています。彼等の非行を“初期型非行”といいますが、少年が自らの行為で初めて社会生活上のモラルを体験する成長過程でもあります。しかし、これを見過すと彼等は、再び罪を犯し暗い人生をたどることにもなりかねません。

今までの日本社会ではこの時期の非行を恐れ、親は子を慈しみ、子の将来のため、“じつけ・モラル”を子育ての最重点に置き、地域や学校も協力していました。また、警察沙汰にはしないという共通認識もありました。

ところが最近の風潮では、この種の非行の原因を学校や地域社会に転嫁しようとしています。しかし真相は、彼等は無償の愛・慈愛を求めながら傷ついていったように思えてなりません。私達の子供教育は、子と孫の二世代の子育てで完結するといいます。皆様もご経験のとおり、子育てと孫育てでは同じ目的でもその方法に違いがあります。子育て中の若い夫婦の方々に、我が子への「無償の愛・慈愛」とは何であるかを真剣に考えていただきたいのです。

新湊西部中学校3年
綿谷真央さん

射水市中学生生活体験発表大会は、去る五月二十九日、市小杉南中学校で開かれ、市内中学校七校の代表七名が日常生活を通して非行やいじめ等の発生しない楽しい学校、明るい家庭、住

第二十六回射水市中学生生活体験発表大会 綿谷さん県大会へ

み良い豊かな社会づくりについて体験したことや決意等の意見を述べた。

第五十七回社会を明るくする運動の一環として行われ、発表者は、市内七

中学校の各代表者で一人五分の持ち時

間で七名が競いました。司会進行は、小杉南中学校生徒会が担当し、審査員は、射水市教育センター尾山逸郎所長他保護司会四名が審査を行いました。

審査時間を利用してサキソフォン演奏者境文夫保護司の生演奏を全校生徒や保護者、出席者全員が鑑賞しました。

尾山教育センター所長の講評に続き審査結果発表をしていただきました。

射水市代表に「ありがとう」と題し発表した新湊西部中学校三年綿谷真央さんが県大会出場に決まりました。

市代表として七月七日富山市ボルファーと今まで開かれた第四十五回富山県中学生生活体験発表大会に出場されました。

この他の発表者は次の皆さん。

松井望(大門二年)富山弁、しゃべらんまいけ 鎧塚壮虹(小杉三年)いじめの被害 岩坪紗世(新湊南部二年)心の支え 堀晴加(射北三年)私の役割 國府真弓(小杉南一年)おじいちゃんから学んだこと 白石歩(奈古三年)この思いを、今

第45回富山県中学生生活体験発表大会 綿谷さん県知事賞に！



射水市中学生生活体験発表で市代表として選ばれた綿谷真央さんは七月七日ボルファートとやまで開催された県中学生生活体験発表大会で

県内各郡市町村代表十七名と共に発表し、病気療養中の親戚と接する中で、普段、当たり前だと思っている健康のありがたさを実感した経験を切々と訴え、多くの人々の共感を呼び審査の結果見事富山県知事賞に輝きました。

年々発表のレベルが上がっていること、内容も本当に自分が体験した出来事をもとに話されている事など大変素晴らしい発表であったとの講評がありました。

引き続き表彰に入り全員の代表として、綿谷さんが登壇、最高賞の知事賞を受賞しました。

度の『社会を明るくする運動』が昨年の素晴らしい実績の上に更なる成果をあげるよう全員決意も新たにし、閉会となりま



第57回『社会を明るくする運動』 射水市実施委員会開催される

例年七月は社会を明るくする運動の協調月間であり、射水市においても今年初めて射水市他十七の関係諸団体で構成する実施委員会が開催され、五月三十一日射水市中央図書館に於いて委員長分家射水市長の挨拶、主唱者棚元射水保護司会長より挨拶、更に射水市のBBS会の新規発足に伴い、会の意義や会員の募集について説明がありました。その後各委員の紹介に引き続き議事に入り米澤総務部会長より平成十八年度(第五十六回)『社会を明るくする運動』実施結果報告があり、更に、平成十九年度(第五十七回)『社会を明るくする運動』実施の要綱・要領について協議、そのあと社明広報映画『ドキュメント・立ち直ること、支えること、出会うこと』を観賞後、今年度の『社会を明るくする運動』が昨年の素晴らしい実績の上に更なる成果をあげるよう全員決意も新たにし、閉会となりました。

出来る事から始めよう

射水市更生保護女性会射水地区

会長 森 節子



森 節子

神は絶えることなく受け継かれ、地域社会の求めているものを補え無理せず実行します。

更生保護女性会って、なに?

会長新中孝子



昭和三十六年更生保護婦人会が設立、境久さんが初代会長を務められた。平成三年笹治美治子さんが二代目会長、ミニ集会も継続する。平成十三年更生保護婦人会結成、四十周年記念誌「ゆづりは」を発刊。平成十四年浦上淑子さんに三

代目会長をバトンタッチされる。平成十九年浅学菲才な私が四代目会長としてスタートしました。更生保護女性会ちゃんね、なんするがけ、難しいがけ、よく聞かれる言葉。

女性として、母親として私達の住んでいる地域から犯罪や非行の起こらないよう見守る。

地域に根ざした更女として、次世代を担う子供達の支援・サポートする。

そんなボランティア団体である。

日更女だよりに掲載されていた島津久子著の文章である。感銘したので紹介する。

このボランティア活動は、相手から

物をもらうわけでもなければ、自分がそのために利益を得るものではなくとも、やっているうちに人から感謝されたり、喜んでもらったり、またその喜びを言葉で表してくれた時など、この返ってくるものが私たちの心の中に残つてしまつたのでしょうか。

家庭で事件が起き、子供達が「いじめ」を苦に自殺するなど、信じがたい事があまりにも多い世の中です。戦後、経済大国となつた裏には、女性の社会進出や核家族化と少子化が家庭を不安定なものにした一因かもしれません。それと共に自然破壊が進み、街は整備され、無機質な公園やビルが建ち並び、物があふれる近代社会へと変化してきました。

幼い頃、砂浜が遠々と続き、海で泳ぎバッタやトンボを追いかけ、夕暮れまで遊んだことがなつかしく思い出されます。又、母によく寺へ連い出されます。又、「悪いことをしたら地獄におちるよ」といいましめられたものです。毎朝神棚と仏壇に手をあわせるのも日課でした。

先日、立派な神棚を燃やしてほしいと持参してきた若夫婦がいました。新築の家に、両親が買い与えたもの

ていくのです。—中略—自分の周りにいる近所の子供を見ても、それを他人の子とは思わないで、悪いことをしそうな時に一声かける事が必要だと思します。

思いやりの心をもつて

どうして日本の国は、良識を失つてしまつたのでしょうか。

家庭で事件が起き、子供達が「いじめ」を苦に自殺するなど、信じがたい事があまりにも多い世の中です。

戦後、経済大国となつた裏には、女性の社会進出や核家族化と少子化

が家庭を不安定なものにした一因かもしれません。それと共に自然破壊が進み、街は整備され、無機質な公

園やビルが建ち並び、物があふれる近代社会へと変化してきました。

幼い頃、砂浜が遠々と続き、海で

うぞ」と思いやりの心をもつて一時のお茶の世界にひたっています。

そんな子供達が神社での大祓の日
茅の輪くぐりを体験しました。左、
右、左と輪をくぐり、小さな手をあ

わせている子供達。大きくなつた時、何かの形で心に残つてゐるものと信

じ、目を細める私でした。

なるよう良識ある行動をしなければ
と思いを新たにしています。

(編集子・大伴記)

大きなはじめの一歩のために

協力組織部会

犯罪や非行をした人を排除するばかりでは、安全・安心な社会を実現することはできません。この人たちが社会に帰って来た時、その更生の決意を支え、立ち直ることができるように援助し、健全な社会の一員とするために「協力雇用主の名簿登録」に同意賜った強力な支援企業を紹介します。

●射水市内の就労支援協力雇用企業●

会社名	仕事の内容
射水建設興業(株)	建設・土木
射水工業(株)	土木作業
(株)江守	製材品結束
江守建材工業(株)	倉庫・配送
株オカモトコーポレーション	自動車部品加工
(株)佐々木リース	自動車整備一般
伸栄工業(株)	重機オペレーター
株高田組射水支店	土木作業
竹沢建設(株)	建設・土木・重機オペレーター
(株)高岡木材市場	現場作業
(株)徳永食品	食品加工
株富山環境整備	産業廃棄物収集
東洋紡(株)	紡績機械オペレーター
道路技術サービス(株)	土木・道路清掃他
中田塗装	塗装
日本電気工業(株)北陸工場	機械オペレーター
坂東設備(有)	配管工事
北陸ポートサービス(株)	堆肥製造業
北陸テクノ(株)	配達業・製缶業
(株)松定商事	産業廃棄物収集
(株)牧田組	建設業
(株)ヤマダ	工作機械オペレーター
(株)吉田工作所	プラスチック製品加工

計23社(アイウエオ順)

就業に向けての支援事前制度 (H18.4開始)

に結びつく可能性の高い者に対し職場
体験講習を実現する。

「身元保証システム」

犯罪や非行をした人の立ち直りの為、
雇用主に少しでも安心感を持って雇用
が実現できるよう、就労時に身元保証
人が確保できない人について、一年間
特定非営利活動法人全国更生保護就労
支援会が身元保証をし、本人が雇用主
に対して業務上の損害を与えた場合に
見舞金を支払う制度。

「職場体験講習」

就職に不安を有する支援対象者のう
ち、実際の職場環境や業務を体験させ
就労への適応を図ることにより、就職

「トライアル雇用の実施」

直ちに常用雇用による就職は困難で
あり、その職業経験、技術、知識等か
ら判断して就職の実現には一定期間の
トライアル雇用を経ることが適當であ
ると判断した場合にトライアル雇用を
実施する。なお、支援対象者は就職経
験が少ない者が多いと見込まれること
から、責任者は保護観察官又は担当保
護司と連携して、支援対象者又は雇用
主に対して電話等による定期的な連絡
を行い、雇用状況の把握と支援対象者
からの相談及び助言を行う。

若者も積極的に参加を！射水地区BBS会

BBSとはBig Brothers and Sisters Movementの略で、「兄」や「姉」のような身近な存在として、少年たちと一緒に遊んだり、悩みの相談にのったり「同じ目の高さ」で接しながら支援を行う活動です。

射水保護司会では、全国的に行われているBBS会を射水地区でも立ち上げま

す。また、活動を実践するのに必要な知識や技能の取得、会員同士の意見交換の場として様々な研修を行う予定です。

○募集人員 熱意ある40歳までの方ならどなたでも

○問い合わせ先 社会福祉課(新湊庁舎) 82-1951

JR小杉駅前に広告塔

例年七月は『社会を明るくする運動』月間であり、小杉ライオンズクラブのご好意により旧8号線沿いに設置された広告塔に社明運動標語を掲載に向こう一年に亘り明るい社会づくりを呼びかけています。



◆ 事務局日誌 ◆



平成十九年度春の叙勲・褒章





大門町消防団大門分団に入団。その間分団長を地域防災に携わる。

○平成七年三月～平成十五年二月まで八年間

○(旧)大門町選挙管理委員会委員長に就任

○(旧)小杉地区防犯協会大門支部

事務局長二十年

○(旧)小杉地区交通安全協会大門支部に四十二年

○平成七年十一月射水保護司会に任命を受ける

編集後記

台風四号が太平洋側に通り抜け県内に大きな被害もなく晴天の七月十六日(水曜の日)王丸باءにて社会を明るくする運動の街頭宣伝活動日、参加者全員が広報活動午前十時十三分頃急に頭がフラフラし立ち眩みがしたのが自分だけではなかった。後程、新潟県方面で地震が起きた事が知られました。時間が経つにつれ被害の大きさがニュース報道され自然災害の恐さ、防ぎよのない台風や地震であった。せめて保護司の地域の人達が社会を明るくする運動を通じて非行や犯罪を未然に防いで明るい社会を作ることが細やかながら私達にも出来るのではないか。どうか。(五十嵐記)

保護司の異動

○退任保護司(平成十九年五月二十九日付)
二山 文夫

北林
吉之



おかげり。

あなたに似じてあらう

それだけです。春が来ると人気がいきます。

あやまちから立ち直ろうとする状態を、

どうかまっすぐに受け

更生への道のりには、

あなたの温かい支えが必要です。
犯罪や非行を子防し、
更生を支援する活動があります。
くれぐれもご一読ください。
www.kouseihogo.net.jp www.meji.go.jp/HOGO

主理 / 沈曉冬